

「NOW PLAYING JAPAN LIVE vol.4」開催！

音楽ストリーミングサービスでヒットを生み出すナウプレジャパンのライブイベントに
サイダーガール / SILENT SIREN / 藤巻亮太 / GANG PARADE が登場！

司会はイベント第四回目にして大抜擢となった、**Licaxxx**！



<NOW PLAYING JAPAN LIVE vol.4>



<NOW PLAYING ARTIST>
サイダーガール



<NOW PLAYING ARTIST>
SILENT SIREN



<NOW PLAYING ARTIST>
藤巻亮太



<STARTERS ARTIST>
GANG PARADE

(C)NOW PLAYING JAPAN LIVE vol.4/Photo by : 関口佳代

Billboard JAPAN、スペースシャワー-TV、uP!!!ライブパスと、12の音楽ストリーミングサービスが一堂に会し、リスナーを主役に新しい音楽のトレンドを生み出すプロジェクト「NOW PLAYING JAPAN」が第4弾ライブイベント「NOW PLAYING JAPAN LIVE vol.4」を12月8日(日)、TOKYO DOME CITY HALLで開催いたしました。

完全招待制のこちらのイベントには2,400人が来場。

当日の司会は、イベント開催四回目にして大抜擢となった、東京を拠点に活動するDJ、ビートメイカー **Licaxxx** が勤め、いまリスナーに本当に聞かれている”NOW PLAYING ARTIST”として**サイダーガール**、**SILENT SIREN**、**藤巻亮太** の3組、事前のネクストブレイクアーティスト選出企画によって決定した”STARTERS ARTIST”として**GANG PARADE**がライブを披露しました。

音楽ストリーミングサービスによって大きく変化している現在の音楽シーンを代表するアーティストとMCが集う、豪華な一夜となりました。

つきましては、ライブレポートとライブ写真素材をお送りいたしますので、是非貴媒体で取上げていただけますと幸いです。ご検討の程、何卒宜しくお願いいたします。

◎ イベント開催概要

【NOW PLAYING JAPAN LIVE vol.4】

2019年12月8日 (日)

TOKYO DOME CITY HALL

出演 : <NOW PLAYING ARTISTS> **サイダーガール / SILENT SIREN / 藤巻亮太** ※五十音順

<STARTERS ARTIST> **GANG PARADE**

<MC> **Licaxxx**

協賛 : uP!!!ライブパス、ファミリーマート、LIVE DAM Ai、Sonos

主催 : NOW PLAYING JAPAN製作委員会

ストリーミング・サービス : Apple Music / Amazon Music / AWA / うたパス / KKBOX / Spotify / SMART USEN / dヒッツ / YouTube Music / LINE MUSIC / Rakuten Music / RecMusic

企画・制作 : Billboard JAPAN、SPACE SHOWER TV

イベント公式サイト : <http://www.billboard-japan.com/npj/>

Twitterアカウント : @nowplayingjapan #ナウプレジャパン

<本件に関するお問い合わせ先>

「NOW PLAYING JAPAN LIVE」JPR事務局 (スペースシャワーネットワーク内)

TEL : 03-3585-3544 FAX : 03-3585-3215

担当 : 大崎ななみ osaki@spaceshower.net

中澤久美子 knakazawa@spaceshower.net

＜ライブレポート＞

ライブイベント【NOW PLAYING JAPAN LIVE vol.4】が、12月8日（日）東京・TOKYO DOME CITY HALLにて開催された。

【NOW PLAYING JAPAN LIVE】は、ストリーミングからヒットを生み出すプロジェクト◀NOW PLAYING JAPAN▶が主催するライブイベント。第4回目となる今回のイベントには、今聴かれているアーティスト◀NOW PLAYING ARTIST▶としてサイダーガール、SILENT SIREN、藤巻亮太の3組、そして新人応援企画◀STARTERS MATCH▶より選ばれたGANG PARADEが出演。メインMCは、DJを中心に多岐にわたる活動を行うLicaxxxが担当した。

トップバッターを務めたのは、炭酸系ロックバンド・サイダーガール。記念すべき第1回目の◀STARTERS MATCH▶に参加していた彼らが、◀NOW PLAYING ARTIST▶としてナウプレの舞台に帰ってきた。ライブは、弾けるようなギターロック「バレット」と「クローバー」で幕開け。「（サイダーガールのこと）初めて見る人が多いと思うんですけど、今日はストリーミングのイベントなので、帰ってまた聞いてもらえたら嬉しいです！」とYurin (Vo./Gt.) の挨拶から、知 (Gt.) による一癖あるリフが耳に残る「化物」へ。さっきまでの爽やかな印象とは打って変わり、赤と緑の照明が艶めかしい雰囲気を出し、オーディエンスをサイダーガールの世界のさらに奥深くへと引き込んでいく。Yurinの少年のようなハイトーンボイスが印象的な「ドラマチック」、フジムラ (Ba.) のドライブ感溢れるベースが堪能できる「エバグリーン」と続き、ラストは「メランコリー」で晴れやかにフィニッシュ。ハンドクラップで一体感を生み出し、イベントのスタートをばっちり決めて見せた。

2組目には、2012年よりソロ活動をスタート、近年は弾き語りやストリングス・カルテットを取り入れた編成など、様々なスタイルに挑戦している藤巻亮太が、バンド編成で登場。誰もが知っている名曲の数々を惜しげもなく披露した。藤巻も悩んだというオープニング曲は、「最近、寒くなってきたので……」と選ばれた「粉雪」。いきなりの代表曲に、イントロが始まると客席からは感嘆の声が上がった。続いて演奏された「南風」では、ダンサブルなビートでハッピーなムードを演出。その後間髪入れずに始まった「スタンドバイミー」では、持ち前の伸びやかな歌声を響かせ、唯一無二の清涼感で会場を包み込んだ。MCでは、ストリーミング・サービスの登場により、音楽との出会い方が贅沢な時代になったと振り返りつつ、「多くの人に曲を聴いてもらえるチャンスだと思うのと同時に、情報が多い分、流れていくスピードも速い。ミュージシャンとして刻まないといけないなと。（これから）みんなの心に残るような曲を一曲でも多く作っていきたい」と意気込みを語った。そしてラストは、毎年3月頃になると必ずストリーミング・チャート上位に浮上してくる「3月9日」を披露。多くのオーディエンスが口ずさみ、大団円でライブは締めくくられた。

続いて、ナウプレの新人応援企画◀STARTERS MATCH▶に参加した9組の中で最も多くストリーミング・サービスで再生され、見事【NOW PLAYING JAPAN LIVE vol.4】への出場権を勝ち取ったGANG PARADEがオンステージ。「私たち、エンジョイブレイ！ みんなの遊び場、GANG PARADEです！」というお決まりの挨拶から、タオル回す系お祭りナンバー「LOVE COMMUNICATION」でライブはスタート。コミカルに盛り上げた後は、ドスの利いた声で力強く歌い上げる「GANG PARADE」、攻撃的なダンスチューン「Plastic 2 Mercy」で、さらに会場の温度を上げていく。「色んな音楽が鳴っているイベントに出られたことが本当に光栄です。初めて見た人にも届くように、精一杯の愛を届けます！」と、最後に◀STARTERS MATCH▶ ノミネート楽曲の「らびゅ」を投下。完全燃焼のパフォーマンスに、メンバー全員が退場するまで歓声が止まなかった。なおGANG PARADEは、終演後トークコーナーにも登場。Licaxxxから◀STARTERS MATCH▶ 優勝のトロフィーが贈呈された。第3回の【NOW PLAYING JAPAN LIVE】をお客さんとして見に来ていたというユメノアは、「いつかこのステージに立ちたいなと思っていたので、今日実現してとても嬉しかったです！」と、楽曲を聴いてくれたファンに感謝を伝えた。

第4回目の【NOW PLAYING JAPAN LIVE】トリを飾るのは、2020年にバンド結成10周年を迎えるSILENT SIREN。ピンク色の扇が舞う「フジヤマディスコ」で口火を切ったライブは、序盤から手加減なしのサイサイワールド全開。チャフルな掛け声がキュートな「天下一品のテーマ」でオーディエンスのハートを鷲掴みにしたかと思えば、「ALC.Monster」では一転、ラウドなサウンドでヘッドバンも飛び出し度肝を抜く。その勢いのまま、ゆかるん (Key.) が「一緒に踊りたいんだけど準備できてるかな？」と振り付けのレクチャーをして「チェリボム」へ突入すると、お馴染みの振り付けでフロアは大盛り上がり。ラストソング「恋のエスパー」では、「本当はあと7曲くらいやりたいけどスタッフさんに怒られるので、超能力を使って時間を巻き戻したいと思います！」と冒頭の「フジヤマディスコ」を再び演奏するショートコント(?)もあり。最後は無事「恋のエスパー」に戻ると、堂々のパフォーマンスでイベントの幕を下ろした。

さらに、終演直後より、この日の演奏曲のプレイリストが各ストリーミング・サービスにて配信スタート。またこのライブの様子は、2020年1月17日（金）22時よりスペースシャワーTVにてオンエアされる。

Text : Mika Fuchii(Billboard JAPAN)

◎当日のセットリストのプレイリスト一覧

<http://www.billboard-japan.com/npj/#setlist>

※一部未配信曲あり

◎放送情報

スペースシャワーTVにて本日のライブの様子を独占放送！

『NOW PLAYING JAPAN LIVE vol.4』

初回放送：2020年1月17日（金）22:00～23:00

リピート放送：2020年1月23日（木）22:00～ ほか

＜本件に関するお問い合わせ先＞

「NOW PLAYING JAPAN LIVE」PR事務局（スペースシャワーネットワーク内）

TEL：03-3585-3544 FAX：03-3585-3215

担当：大崎ななみ osaki@spaceshower.net

中澤久美子 knakazawa@spaceshower.net